



居武士小学校の「秋の野外調査学習」が、9月10日に行われました。

遠足とさまざまな体験学習を加えたもので、最終目的地がレクリエーション公園。ここに行く前に、児童が町中心街などで、古い街並みの写真と現在を比較したり、商店でインタビューするなど、訓子府を学習しました。児童は「たくさん勉強になった」と話していました。



訓子府の街を再発見 居小の野外調査学習

360人がゴールめざす

秋のロードレース大会

秋のロードレース大会が9月11日、訓子府中学校グラウンド発着のコースで行われました。今回は、360人が参加。青空が広がるさわやかな天候の中、子どもたちは「友達に勝つぞ」と、けんめいにゴールをめざしていました。



釧路地方事務局北見支局や北見人権擁護委員協議会が子どもたちへの人権教育の一環として実施している人権教室が、9月8日に児童生活館で開かれました。訓子府町では初めての開催です。児童生活館に通う小学1年から3年までの約30人が参加し、山猫が主人公の紙芝居を見ました。子どもたちは、紙芝居を通じて命の大切さや思いやりなどを学びました。

紙芝居で「人権」を学ぶ

図書館から 新しい本が入りました

わたしたちの「女の子」レッスン

WILL こども知育研究所／編著

児童書

気になるダイエットやお肌の不安も解消。体のことが分かった不安な気持ちも消えて自分のことがもっと好きになる。



最強の農家のつくり方

木内 博一／著

一般書

年商3000万円以上の加盟農家がひしめく農事組合法人「和郷園」。新たな農業ビジネスを生み出してきた著者がその哲学を語る。



赦し

矢口 敦子／著

小説

ふたつの「死」に疑念を持つ日高は、意志とは裏腹にそれぞれの人生に関わっていく。哀しき人々を取り巻く謎に迫る。



まちのわだい

訓子府ウインズ 訓中ソフトボール部

全道大会で健闘

訓子府バレーボール少年団「訓子府ウインズ」と訓子府中学校ソフトボール部が、それぞれ全道大会に出場し、健闘しました。

訓子府ウインズは、8月の北海道小学生バレーボール大会北見紋別地区予選大会（紋別市）で上位4チームに残り、全道大会出場権を獲得。9月19日の第21回ふかがわカップ全道小学生バレーボール優勝大会（深川市）に出場し、1回戦を突破する活躍を見せました。

また、訓中ソフトボール部は、8月28日の北海道中学校女子ソフトボール大会北見支部大会（北見市）で見事優勝、9月11日の全道大会（石狩市）に出場し、1回戦で敗れたものの健闘しました。



訓中ソフトボール部

訓子府ウインズ



遠足楽しいな くんねっぶ保育園で秋の遠足

くんねっぶ保育園の秋の遠足が9月1日行われました。

銀河公園、中央公園にリュックサックを背負って歩いていき、公園の木陰などでおいしそうに弁当を食べていました。訓子府幼稚園は9月9日にバスで北見市留辺築町に行き、遠足を楽しみました。

金魚すくいなどに歓声

「2010秋まつりふれあい素人縁日&くんねっぶ元気ステージ」が9月18日と19日、仲町公共駐車場で行われました。

家族連れなどが大勢詰めかけ、金魚すくいや焼き鳥などの縁日のほか、バンド演奏などが繰り広げられ、訓子府の秋を楽しみました。



秋まつり素人縁日にぎわう



芝桜のポット苗づくり作業を、9月5日レクリエーション公園スキー場駐車場で行いました。毎年大勢の見物客が訪れるレク公園の芝桜は、枯れたあと補植していましたが、そのための苗づくりで、一昨年からボランティアを募って町が実施しています。今年は80人が参加し、4,600ポットをつくりました。10月に補植します。町民の皆さんありがとうございました。

80人参加し 芝桜苗づくり